問題

要素に線幅を与えたい。

対象製品

V-nasClair・V-nas シリーズ 全般 V-nas 専用 CAD シリーズ 全般

回答

作図時の要素に線幅を与える場合と、既に作図してしまった要素に線幅を与える場合をそれぞれ 紹介します。

操作手順

対象コマンド:

[V-nas 標準モード]: [設定] タブー [作図] カテゴリー『共通設定』コマンド [V-nas クラシックモード]: **『設定 - 作図 - 共通』**コマンド

作図時の要素に線幅を与える場合 (線分を線幅2mmで作図したい場合)

- 1. 『設定-作図-共通』コマンドを実行します。
- 2. 【共通設定:ダイアログ】で[線幅]コンボボックスを"2 mm"に選択し、[OK] ボタンをクリックします。

共通設定		×
共通属性		
座標系	基準座標系	\sim
スケール	1/500	\sim
レイヤ	V-nasSTD	\sim
色	▋ 赤	~
約1番	* 宝烺	
線幅	2.000	~
線幅	2.000	
線幅 端点タイプ	2.000	
線幅 - 端点タイプ 始点:	2.000	
線幅 端点タイプ 始点: 終点:	2.000 2.000 なし なし なし	
線幅 - 端点タイプ 始点: 終点: □ 仮想要到	2.000 なし なし たはし たぼする	

- 3. 『作図-直線-線分』コマンドを実行し、線分を作図します。
- 4. 線幅 2 mmの線分が作図されます。

個人利用目的以外の利用、無断転載、複製を禁じます。 当社著作権について (<u>https://www.kts.co.jp/msg/cpyrighty.html</u>) Copyright (C) KAWADA TECHNOSYSYTEM CO.LTD. All Rights Reserved.



または、

ツールバーの[線幅]コンボボックスの値を"2mm"に設定し、上記手順 3.4.と同様に作図コマンド を実行します。

作図	土木作図	編集	変形	3D	LINER_Kit	参照	表示	ツール	設定		_
1/500	- 🏂	૱ ₿0∎	V-nasSTE)			-	赤	▼ * 実線	2.000	*

既に作図してしまった要素に線幅を与える場合 (既に線幅0mmで作図していた線分を線幅2mmに変更)

- 1. 『編集-変更』コマンドを実行します。
- 2. 線幅0㎜の線分要素を選択します。
- 3. 【変更:ダイアログ】から[線幅]コンボボックスを"0 mm"から"2 mm"に変更します。

変更		×
共通設定 2ケール 座標系 1/500 ✓ 基準座標系 ✓ レイヤ ● V-naSTD ○ 仮想要素 ● 通常要素 ○ そのまま 線分	色 ■*赤 *#15 - 大約 線幅 □ 2.000	図面参照 OK ・レイヤ依存解除 キャンセル ・レイヤ依存解除 ヘルプ ・レイヤ依存解除 ・レイヤ依存解除
始点 名称 タイプ なし 〇〇まま) マー 「 名称 (〇のまま) マー なし マー (〇のまま) マー (〇のま) (〇の。 (〇の (〇の (〇の (〇の (〇の (〇の (〇の (〇〇) (〇) (〇〇) (〇) (〇〇) (〇) (〇〇) (〇) (終点 名称 タイプ なし マイロー・ マイロー・ マイロー・ マイロー・ マイロー・ マイロー・ マイロー・ マイロー・ (その) マイロー・ (その) (日本) (1000000) mm サイズX (0000000) mm サイズX (0000000) mm サイズX (000000) mm サイズX (000000) mm サイズX (000000) mm サイズX (000000) mm	片矢・箱矢描画方向 ④ 自動

- 4. [OK] ボタンをクリックします。
- 5. 線幅0mmの線分が、線幅2mmの線分に変更されます。

個人利用目的以外の利用、無断転載、複製を禁じます。 当社著作権について (<u>https://www.kts.co.jp/msg/cpyrighty.html</u>) Copyright (C) KAWADA TECHNOSYSYTEM CO.LTD. All Rights Reserved.

